

令和6年度

# しまねの文化芸術体験事業 募集中

＜文化芸術次世代育成支援事業＞

オーケストラ

オーケストラにあわせて  
みんなで手拍子！



演劇ワークショップ

クラスメイトの  
意外な一面を発見

各教科・総合的な学習の時間、特別活動などの授業や学校行事で「地元島根」の「本物」の文化芸術に触れる、芸術家から直接学ぶことができる事業です。

## 体験した学校からの声

- ・演奏体験をすることで、日本文化の良さに触れることができた。
- ・生の芸術に触れる機会が少ない子ども達にとって、素晴らしい機会になった。
- ・普段できない貴重な体験ができ、子ども達が生き生きと活動していた。
- ・新たな視点で子ども達の様子を見ることができ、児童理解を深めることができた。

申込期限 令和6年2月29日(木)

※詳しくは中面をご覧ください。

島根県環境生活部文化国際課



○提供メニュー（令和6年度 しまねの文化芸術体験事業）

実施形態	No.	ジャンル (主な内容)	団体名	対象(者) 小…小学校、中…中学校 高…高等学校、特支…特別支援学校	地域・会場	時期・期間	ワークショップ	公演 成果発表	効果・目的	備考
学校授業又は学校行事	1	演劇 (表現コミュニケーション ワークショップ)	島根演劇ネット 【特定非営利活動法人あしぶえ】	小・中・高・特支	【地域】 ・全県域 【会場】 ・椅子も机もない広めの部屋。 (音楽室・多目的室・会議 室等) ・体育館でも可能だが、人数 によっては広すぎて集中で きない状況となる恐れがあ る。	・6月以降 ・1回でなく、複数回 の実施が望ましい。	児童・生徒に向け、「演劇の手 法」を用いたワークショップ (授業)を1～3回行う。		①ルールを守ることでクラスの一体感を持つて ることを実感する。 ②日頃あまり接していないクラスメイトと交流 し協力することができる。 ③自分の意見を発表することができ、その楽し さがわかる。 ④友だちのいいところを見つけることができる ⑤自分の存在を友だちが認めてくれることで、 自信をつけることができる。 ⑥表現する力、コミュニケーションできる力を 身につけていく。	・1回より、複数回実施が効果的。 ・事前に打ち合わせを行い、生徒の様子を聞いて おく。 ・事後、15分から20分程度のふりかえりを担任 と行う。
	2	演劇 (表現ワークショップ)	島根演劇ネット 【劇団Yプロジェクト】	小・中・高・特支	【地域】 ・全県域 【会場】 ・児童・生徒がある程度、体 を動かせる多目的室や体育 館などが望ましい。	・6月以降 ・1回でなく、複数回 の実施が望ましい。	表現ワークショップを1～5 回程度行う。		自分の想いを自然に表現する力や、人に伝わり やすい表現方法を、演劇の手法を用いて実体験 し、コミュニケーションに必要なことを学ぶ機 会をつくる。	・1回ではなく、複数回実施が望ましい。先生 方と事後の振り返りを行いたい。 ・人数、学年により内容の調整が必要。事前に 学校側の希望や児童・生徒の様子など実施内 容について詳細な打ち合わせを行いたい。
	3	和太鼓 (ワークショップと成果発表)	島根県太鼓連盟	小・中・高・特支	【地域】 ・全県域	・6月以降	・和太鼓体験 ・文化祭や学習発表会での成 果発表をめざした演奏指導。	・ワークショップの成果 発表。 ・県内太鼓団体の模範演 奏。	地域の伝統芸能に親しんでもらうことにより、 将来の文化芸術活動を担う人材を育成すると もに郷土愛の醸成を図る。	・1回につき、20人以内が望ましい。 ・成果発表を伴う継続指導の場合は、学校の担 当の先生のフォロー体制を要望。
	4	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【出雲邦楽会】	小・中・高・特支 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校4年生 以上。 (1回1学級単位)	【地域】 ・隠岐地域 ・東部地域(出雲市内及びそ の周辺) ・西部地域(大田市)	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校と相談)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に触れて演奏に挑戦しても らう。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験す ると共に、邦楽器に対する関心、理解を深める。	・ワークショップ(鑑賞・楽器体験)のみは1 回で可能。 ・鑑賞、演奏指導で2校時以上が望ましい。 ・楽器が不足する場合は、他の学校から借用の 段取りを依頼する可能性あり。
	5	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【正派雅例会】	小・中・高・特支 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校3年生 以上。 (1回1学級単位)	【地域】 ・西部地域 ※その他の地域の要望があれ ば、できる限り対応。	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校の要望 に応じて対応)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に触れて演奏に挑戦しても らう。 ・学校の希望があれば3～4 回訪問し、小曲が演奏でき るように指導。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験する。	・ワークショップのみは1回で可能。成果発表 する場合は3～4回(発表会は別に時間が必要) 要。 ・必要な楽器は所有する学校より借りる。不足 の場合は当方で対応する。
	6	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【清音会石橋社中】	小・中・高 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校4年生 以上。 (1回1学級単位)	【地域】 ・東部地域(松江市、出雲市) ・西部地域(大田市)	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校と相談)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に直に触れ音を出すことに 挑戦してもらおう。 ・学校の希望があれば、4回 程度訪問し、箏の小曲が演 奏できるように指導。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験する。	・ワークショップのみは1回で可能。成果発表 する場合は3～4回(発表会は別に時間が必要) 要。 ・発表会で当方の楽器(箏)が不足する場合 は、他の学校から借用の段取りを依頼する可 能性あり。
	7	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【正派雅会せせらぎ】	小・中・高・特支 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校3年生 以上。 (1回1学級単位)	【地域】 ・西部地域	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校と相談)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に触れて演奏に挑戦しても らう。 ・学校の希望があれば、3～ 5回訪問し、小曲が演奏で きるように指導。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験する。	・ワークショップ(鑑賞・楽器体験)のみは1 回で可能。成果発表する場合は3～5回。 ・2時限あれば小曲を演奏できるようにし、最 後に尺八との合奏も可。
	8	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【沢井箏曲院勝部光子研究室】	小・中・高・特支 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校4年生 以上が望ましい。 (いずれも1回1学級単位)	【地域】 ・東部地域(雲南市、奥出雲 町、飯南町)	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校と相談)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に触れて音を出すことに挑 戦する。 ・学校の希望があれば4回程 度訪問し、小曲が演奏でき るように指導。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験する。	・ワークショップ(鑑賞・楽器体験)のみは1 回とする。成果発表する場合は、4校時必要 (発表会は別に時間が必要)。 ・発表会で当方が用意できる数以上の箏が必要 となる場合は、他の学校から借用の段取りを 依頼する可能性あり(運搬料、借用料は当方 で負担)。
	9	邦楽 (箏、三絃、尺八) (ワークショップと成果発表)	島根県三曲連盟 【現代邦楽合奏団いとたけ】	小・中 ※鑑賞・楽器体験は全学年可 能。演奏指導は小学校4年生 以上が望ましい。 (いずれも1回1学級単位)	【地域】 ・東部地域(松江市周辺を想 定しているが、要望のある 学校にはできる限り対応す る)	・6月以降 ・平日可能 (実施日は学校と相談)	・邦楽器演奏を聴かせ、楽器 に触れて音を出すことに挑 戦する。 ・学校の希望があれば4回程 度訪問し、小曲が演奏でき るよう指導。	・学校の希望があれば、 校内でワークショップ の成果発表を行う。	箏・三絃等に触れて、演奏する楽しさを体験する。	・ワークショップ(鑑賞・楽器体験)のみは1 回で可能。成果発表する場合は、最低2校時 は必要(発表会は別に時間が必要)。 ・発表会で当方が用意できる数以上の箏が必要 となる場合は、他の学校から借用の段取りを 依頼する可能性あり(運搬料、借用料は当方 で負担)。

実施形態	No.	ジャンル (主な内容)	団体名	対象(者) 小…小学校、中…中学校 高…高等学校、特支…特別支援学校	地域・会場	時期・期間	ワークショップ	公演 成果発表	効果・目的	備考
学校授業又は学校行事	10	美術 (工芸：木工)	島根工芸連盟	中・高・特支 (1回につき20人以内)	【地域】 ・東部地域 ・西部地域	・6月以降 ・平日	・木工の歴史、技法、木の種類を学ぶ ・手ろくろ(※)の体験		・木工に使われる木のサンプルに実際に触れることで、それぞれの木の特徴(色、木目、香り等)を学ぶ。 ・木工の魅力を体験する。	※木工ろくろは「こま」や「こけし」、「お椀」などの木地製作に使う道具で、現在は殆どが機械製ですが、ワークショップでは木工の原点であるロープ式の手ろくろを用います。木地を回転させ、この木地を刃物で削っていくことで作品を作っていきます。
	11	美術 (工芸：染色)	島根工芸連盟	小・中・高・特支 (1回につき10人以下)	【地域】 ・全県域 【会場】 ・調理室(ガス、水道を使用)	・6月以降 ・平日	・植物で染色、糸紡ぎ、ミニ機で織る体験		ものを作る楽しさを体験することにより工芸に興味をもってもらい、次世代へ伝承していく。	・エプロン、ゴム手袋が必要。
	12	美術 (工芸：染色(織機体験のみ))	島根工芸連盟	小・中・高・特支 (1回につき10人以下)	【地域】 ・全県域	・6月以降 ・平日	・ミニ機で織る体験		ものを作る楽しさを体験することにより工芸に興味をもってもらい、次世代へ伝承していく。	
	13	美術 (工芸：人形)	島根工芸連盟	小(3年生以上)・中・高 (1回につき20人以下)	【地域】 ・全県域	・6月以降 ・1日2時間、2回	・人形製作		人形を作るという体験をすることにより工芸に興味をもってもらい、次世代へ伝承していく。	・各自、以下の準備が必要。 ・粘土板、タオル2枚
	14	美術 (工芸：七宝)	島根工芸連盟	小・特支 (1回につき20人程度)	【地域】 ・全県域 【会場】 ・電気の使用できる会場 (電気炉使用のため)	・6月以降 ・平日(1回2～3時間)	・金属(銅・銀)にガラス状の釉薬を焼き付ける、フリットや銀箔をのせ七宝焼を体験する。		七宝焼を体験をすることにより工芸に興味をもってもらい、次世代へ伝承していく。	
学校行事又は地域	15	オーケストラ (ワークショップと合同演奏)	島根県オーケストラ連絡協議会 【山陰フィルハーモニー管弦楽団】	小・中・特支	【地域】 ・全県域 ※特支は県西部 【会場】 ・楽器体験…音楽室でも可能(冷暖房あれば時期は問わない)。 ・体験型公演…学校の体育館でよいが、6月、9月下旬～11月上旬を希望(冷暖房不要な時期)。	・楽器体験…6月以降 ・体験型公演…6月、9月下旬～11月上旬 ・平日可能	・弦楽器の演奏体験。楽器の紹介。オーケストラの指揮者体験。手拍子や足踏みでの演奏参加等。	・全校対象のミニ・オーケストラの演奏会。	オーケストラ及びクラシック音楽に親しみを持ってもらい、将来の演奏、鑑賞の担い手を育てる。	・20名程度を対象とした弦楽器体験を含むワークショップを1回、全校児童・生徒対象のミニオーケストラ演奏会1回を別々の日の開催を希望(遠方の場合、同日の午前・午後等での開催も可能)。 ・児童の器楽合奏や合唱との共演、指揮者コーナーへの児童出演を希望。 ・司会進行や舞台設置準備については開催校と協議。 ・打楽器や譜面台など、学校の備品の借用をお願いする場合あり(可能であれば)。
	16	伝統芸能・出雲歌舞伎 (実演・鑑賞指導と成果発表)	島根県地歌舞伎連合会	小・中・高 (5～22名まで)	【地域】 ・出雲市佐田町から指導者が稽古に通える程度の地域が望ましい。 【会場】 ・稽古場：ホール、体育館、広い教室 ・発表会：文化ホール、体育館等舞台のある施設	・6月以降 ・指導者の都合による日程調整が必要。 ・発表会は土、日・祝日が望ましい。 ・1日1時間45分程度(1日1時間30分+中途10分程度)の稽古を7～12日間程度行う。 ※1日だけの体験教室も可能。	出雲歌舞伎の歴史を学び、「青砥稿花紅彩画(通称白浪五人男)」を、高校生は「御目見得だんまり」などを演じるため、7～12回の稽古を重ねて、成果発表会を行う。 ※出雲歌舞伎の解説、映像鑑賞、化粧、着付けなど2～3時間程度、1日だけの体験教室も可能。	①大衆芸能から育まれた歌舞伎の魅力を体験し、日本の伝統芸能を後世に伝承すると共に担い手を育成する。 ②演劇を体験するのみでなく、日本の伝統芸能における礼儀作法等を学ぶ。 ③難解で取り組みにくいイメージを払拭し、歌舞伎の持つ本来の大衆娯楽の楽しさを体験する。 ④日頃の授業やスポーツなどでは発揮できない、自分の隠れた可能性を発見できる。	・集団演技のため、事業実施期間中や、発表会直前の離脱がないよう、児童、保護者の事前理解が必要。 ・学年ごとにまとまりを持ち、学校、担当教師が発表会に向け責任を持って対応する。 ・一連の学習発表会とは異なり、主役、脇役、端役で成り立つ伝統芸能であり、保護者等の要望による台詞の改定や、配役、出演時間の改定には応じられない。	
地域(学校会場)	17	合唱 (講習と成果発表)	島根県合唱連盟	小学生 中学生 高校生	【地域】 ・浜江市内 【会場】 ・ピアノのある会場	・講習1～2回 ・成果発表1回 ・土日、祝日を予定	基本的な発声の仕方と体の仕組み及びハーモニーづくりについて学ぶ。		①「楽しい合唱」「合唱する喜び」をテーマとして、参加機会の提供。 ②地域の音楽活動を支える人材の育成。	
	18	吹奏楽 (楽器講習会と成果発表)	島根県吹奏楽連盟	小学生(3年生以上)	【地域】 ・松江市内 【会場】 ・学校を主会場とする予定 ・演奏会はホールを使用	・6月・10月・11月(演奏会) ・休日開催	①講習会 楽器奏法や合奏の講習会を各地域1～2回程度行う。 ②演奏会 講習会の成果発表の場として、演奏会を行う。		①児童の楽器演奏力の向上。 ②これからの島根県の吹奏楽を担う人材の育成。	
参加者募集	19	弦楽器 (ワークショップと合同演奏)	島根県オーケストラ連絡協議会 【しまねシンフォネット弦楽キャンプ実行委員会】	中学生 (約100名)	【地域】 ・東部地域	・ワークショップ1…6月～9月に3回 ・ワークショップ2…10月～2月に3回	基礎指導と、合同練習会(県内講師による指導)。		①演奏技術力の向上。 ②弦楽活動の継続意識の醸成。 ③参加者相互の連帯感の醸成。 ④県内の弦楽器・オーケストラ人口の増加。	
	20	美術 (彫刻) (テラコッタ講習)	島根彫刻会	高校生	【会場】 ①ワークショップ 東部地域の高校 ②作品展示 県展(松江：県立美術館)	①ワークショップ 8月上旬の平日 ②作品展示 11月	テラコッタ(素焼き)彫刻用の粘土で、静物や人物をモデルにして成形する講習会を開講(作品乾燥後、後日焼成引き渡し)、彫刻制作の実体験をする。 選抜作品を県展出品に推薦。		彫刻制作の実体験を通して彫刻の愛好者を育成。	・2日間実施(本講習1回2日間)
	21	舞台芸術 (演技、脚本、演出、舞台効果等講習会)	島根県高等学校文化連盟	中学生、高校生	【会場】 ・演劇上演可能なホール	・8月初旬の平日	舞台芸術に関する講習会を開催し、舞台技術の向上や演劇への興味、関心を高めるきっかけとする。		舞台芸術専門家の指導を受けることにより、豊かな情操の育成と高校演劇の技術の向上普及を図る。	・1回(2日間)実施



# 令和6年度しまねの文化芸術体験事業 ＜文化芸術次世代育成支援事業＞



この事業は、予算の状況によって、事業の規模や内容に変更が生じる場合があります。あらかじめご了承くださいの上、お申し込みください。

## 1 事業内容・目的

島根県文化団体連合会が県内の文化芸術団体を学校等に派遣し、児童・生徒等に(1)文化芸術の鑑賞機会の提供、(2)ワークショップ(実技指導・鑑賞指導等)を行うことにより、子どもたちの創造力やコミュニケーション力の向上を図り、将来の文化芸術の担い手の育成や芸術鑑賞能力の向上につなげます。

## 2 派遣期間

令和6年6月1日から令和7年2月28日まで

## 3 申込と実施決定

(1)申込期限 令和6年2月29日(木)

(2)申込方法 ・右の二次元コードを読み取り、WEB申込フォームよりお申し込みください。

・FAXでお申し込みの場合は、文化国際課のホームページに掲載している申込書様式をご利用いただくか、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

・申込受付状況は文化国際課のホームページで公開します。申込後、1週間経過してもホームページ上で確認できない場合はご連絡ください。

(3)実施決定 ・令和6年3月下旬～4月上旬

・すべての希望にお応えできない場合がありますので、ご了承ください。



## 4 費用負担等

- ・学校の費用負担(指導者の派遣にかかる謝金・旅費)はありません。
- ・事業実施後、学校から「実施確認書」を提出していただきます。



工芸・染色(織機)

ミニ織機でコースターづくり体験



出雲歌舞伎

衣装もメイクも本格的!

## お申し込み・お問い合わせ

島根県文化国際課文化振興室 TEL0852-22-5877 FAX0852-22-6412

E-mail [bunkashinko@pref.shimane.lg.jp](mailto:bunkashinko@pref.shimane.lg.jp)

しまねの文化芸術体験事業

検索